



シスポート情報提供機関誌

info

第91号

2015年7月発行

[Sys:port] シスポート株式会社

〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16

TEL (0774) 63-1131 FAX (0774) 63-1130

e-mail info@sysport.co.jp URL http://www.sysport.co.jp



## いっちょかみ “一丁噛”が行く！

第86回：マイナンバー

最近、あちこちでマイナンバーの講習会や勉強会が開催されています。どの企業にとっても対岸の火事ではないだけに勉強会などへの関心も高まりつつあると言うことなんでしょうか。

しかし聞けば聞くほど、まだまだ不確かなところが多いのも事実。本当に来年1月からスタートできるのでしょうか。

そもそも、この制度の根柢となる法律ができたのは2年前の5月です。「国民一人一人に番号を付番し、その番号を納税、社会保障給付の手続に利用することで、国民の負担と給付を公平に、かつ効率的に行う」ことを目的に制定されました。

この法律ができる前には、国民総背番号制などと言われたものがいろいろあり、プライバシー保護の観点からそのたびに反対運動が起きた、実現するには至りませんでした。それが財政赤字問題や社会保障の不正受給問題、消えた年金問題などを受けて、徐々に総背番号制も仕方がないといった風潮になって成立にこぎ着けられたような気がします。

しかし、本当に全く問題がないのでしょうか。確かに国民一人一人に番号を付して管理すれば、管理する側にとって都合がいいことは明かです。逆に管理される側にとっては、すべてが白日の下にさらされる危険性があり、プライバシーの観点からも不安がよぎります。来年からスタートするというものの、まだまだ決まっていないことも多く、ギリギリになって時間切れで見切り発車するようではたまつものではありません。

もっと時間をかけて制度設計をしっかりして、国民の理解、企業の理解ももっと深めて…というコンセンサスが必要ではないかと思うのですが如何でしょうか。

どうも現在の政権は、数の力なのかやりたいことを強引にやるという傾向があります。国民の半数以上が反対や不安を感じても、国会で決議さえすればできるというやり方、この国の将来に不安を感じているのは私だけでしょうか。



## のほそ道

④シリーズをご活用いただいているいろいろなお客様を尋ねて感じたことや学んだことを徒然なるままに……

もうすぐ、京都では祇園祭です♪ ということは、梅雨明けもあと少し・・

皆さんいかがお過ごしですか？ シスポートは7月も元気です！！

さて、今回は「浮き貸し（うきがし）」についてです。

お客様からこんな電話がかかってくることがあります。

「棚卸してんねん！ 全国のお店から（着物が）返ってきてんねんけど浮き貸し分が合わへん  
ねんわ～！ なんでやろ？」

この瞬間、「春Q」の頭のなかには「釣りの浮きかなんかかな？ そんなことも呉服屋さんって  
やってんの？」ってなことになってしまいました・・^^;



当然、違います！！ ここで登場、頼りになる先輩がひと言。

「呉服問屋さんは『浮き貸し』と言って小売店さんに商品を預けておくねん。それで、売れたら請求する、  
いわゆる委託販売っていう形態を取ってるところが多いねん。だから当然、棚卸しの時は貸してある商品  
(着物) を全部、一旦返してもらって在庫としてカウントせなあかんわな。返ってきた商品(着物)と  
貸した時に“貸したよ”って書いた伝票(浮貸伝票)が合わへんのやろなあ」

なるほど！！ 委託販売を浮き貸しって言うんですね！

用語を理解していないと、お問合せにも答えられません・・勉強になります！

「はいはい、感心してないでお客様がなにが合わへんって言うてはるのか、ちゃんと続きを聞いてや。  
そらそうでした・・^^;

商売ってほんとに奥が深いです。商いって言うだけのことありますね・・

また1つ、理解が深まった「春Q」でした！



浮き貸しにも対応  
している  
呉服業向けソフト  
『ごふく④』

**Presented by Sys:port corp.**

# 読者 訪問



第67回

お伺いした会社 昭和企業組合 ばんぱ中央  
お話を伺つた方 代表 馬場 大介 様  
事業内容 食品包装資材販売業  
会社の所在地 〒600-8846 京都市下京区朱雀宝蔵町 12-12  
連絡先など TEL:075-314-5148 FAX:075-311-7503  
URL <https://www.machimado.com/bmb-chuo/>

今回は七本松通りの中央市場の南にある「ばんぱ中央」さんにお邪魔しました。

飲食店や食料品店向けに食品関係の資材を販売されています。

お店に入ってまず驚くのはその品数の豊富さ。常に3,000点以上のアイテムを取りそろえ、中央市場はもとより、市場に来られる飲食店さんなどをターゲットに販売されています。

来店して購入されるお客様が70%以上というだけに、品数の豊富さが魅力になっているのでしょうか。



店内の様子



お店の外観

同社には兄弟会社にあたる株式会社ばんぱという会社があり、そちらがスーパーなどへの卸を担う外商部門として機能し、同社が小売を中心とした店頭販売部門として棲み分けられています。

飲食店や食料品店をターゲットに包装資材などを専門に販売している会社はそんなに多くなく、京都で4~5社くらいだそうですが、価格競争も激しく、価格以外で如何に差別化するかがポイントだとおっしゃいます。食品関係の資材はネット通販でも買えることから、「来て、見て、触って」買っていただけることをアピールポイントにして店頭販売に力を入れておられます。

馬場社長とは1年前に、生命保険会社が主催している異業種交流会の立食懇親会の席上で、名刺交換し言葉を交わしたのが最初です。いろいろなお話しをする中で、掛売の顧客に対する請求書の発行や在庫管理を一元的にやりたいというニーズがあることがわかり、それならばと、弊社のシステム担当者と後日お伺いして現状のお話しやおやりになりたいことなどをお聞きしました。店頭販売が70%ほどを占めるとは言うものの残り30%ほどは掛売で、店頭売りはPOSレジを使って入力し、掛売は市販の販売管理ソフトを使って請求書を出しておられるとのことでした。POSとパソコンの二つのデータが連携できておらず、売上集計や在庫管理も手作業でしなければなりませんでした。

そこで、POSレジとパソコン（弊社の販売管理ソフト『はんぱい』）との連動をご提案しました。『はんぱい』はニーズに応じてカスタマイズ対応できることから、POSレジとデータを連係させることができるように手を加えました。その結果、店売りは従来通り店頭でPOSレジで入力し、掛売は『はんぱい』に入力。そして、業務終了後にPOSレジから売上データ等をパソコンに転送してデータの一元化を図り、売上集計はもとより在庫管理もできるようになりました。

いずれは京都にとどまらず他府県にも進出したいとおっしゃる馬場社長。ネット通販や価格競争に負けず、「来て、見て、触って」買える店頭販売の良さを活かして発展していただきたいものです。

帰りがけに、油の酸化を遅らせてフライヤーの油を長持ちさせることができる新製品『油ながもちくん』というセラミックのボールが最近注目されている商品だとお聞きしました。ご興味のある方は一度HPを見てみて下さい。

(<http://www.abura.kamatani-chubo.co.jp/>)



はんぱいの稼働画面



油ながもちくん

## TOPICS

## Windows10 アップグレードに関する対応について

マイクロソフト社より2015年7月29日からWindows10への無償アップグレードの提供が開始されます。

残念ながら、弊社販売管理ソフト「はんぱい sp」はWindows10の対応が出来てありません。

従いまして「はんぱい sp」を使いのパソコンでWindows10へのアップグレードはお控え下さい。

(※アップグレードされると「はんぱい sp」が正常に動作しないことがありますのでご注意下さい。)

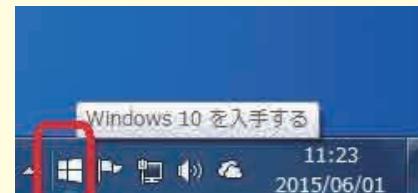
なお、現在Windows10対応バージョンを開発しております。

リリース時期等、ご質問は弊社担当までお問い合わせ下さい。

また、何らかの理由からWindows10へのアップグレードを希望される場合も、

弊社担当までお問い合わせ下さい。

(担当:山口・西田・岡)



↑このような案内が、表示されます。

2015年7月発行

Presented by Sys:port corp.

第91号



シスポート情報提供機関誌

info